



～ 地域とともに さらに伸びゆく 鶴田小 ～

つるだ

さつま町立鶴田小学校
学校便り 第3号
R7.6.18発行

『母と子の20分間読書運動』 66年の歴史の継承

校長 田畑悦郎

今年、鹿児島をこよなく愛した児童文学者である
椋鳩十（本名：久保田彦穂）先生の、生誕120周年に
あたる年です。椋鳩十先生が提唱された『母と子の20
分間読書』運動は、流水小学校が発祥の地です。また、
現在本校PTA教養広報部が行っている『いもむしの会』
の活動と深いつながりがあります。



本校図書室・椋鳩十コーナー

【『母と子の20分間読書運動』】

今から66年前の昭和34年、当時の流水小の堀内徹校長先生は、同じく当時
鹿児島県立図書館長の椋鳩十先生と親交があり、椋鳩十先生がその頃構想を練
っていた『母と子の20分間読書運動』について堀内校長先生に話したところ、
おおいにその趣旨に賛同され、運動が全国に先がけて流水小で試行されること
となりました（昭和34年1月）。この試行は大成功となり、翌年昭和35年か
ら鹿児島県内全域で『母と子の20分間読書運動』が展開されることとなりま
した。

【『いもむしの会』結成へ】

以降、流水小では、学校、保護者、地域が一体となり、
『母と子の20分間読書運動』を展開しました。活動を
開始して35年目の平成6年2月、流水小の取組を町PTA
研究大会において発表したことをきっかけに、これまでの
歴史を再認識し、親子読書グループ結成に向けた気運
が高まりました。そして、同じ年の5月、親子読書グル
ープ『いもむしの会』が結成され、学校と協力し
ながら、充実した活動を展開しました。幼虫のい
もむしが葉をムシャムシャと食べるように、みん
なで本のページをムシャムシャと読み進めて、す
てきな夢がふくらんでいくようにすることを願っ
て『いもむしの会』と名付けられたそうです。



いもむしの会公式ロゴマーク



読み聞かせのようす

【『いもむしの会』活動継承】

令和4年の学校再編により、『いもむしの会』の活動は、新設鶴田小学校PT
A教養広報部が継承し、現在に至ります。今年で31年目を迎えた『いもむし
の会』の活動は、現在もその光を絶やすことなく放ち続けています。

『いもむしの会』の活動は、本年度は6
月・11月・12月・2月の土曜授業（第2
土曜日）の放課後（11:25～）に行われ
ていますので、皆様、ぜひご参観ください。

5月のいじめアンケート

いじめを2件認知しました。指導を行った
上で、現在、経過を見守っています。

第1回学校運営協議会



今回は今年度最初の運営協議会ということで、昨年度話し合われたものを参考に、今年度、どんなことができるかを話し合いました。

ほたるのを知る活動や鶴田の和紙、戦争体験の話、水害の歴史、防災キャンプ等が出されました。

まずは、戦争体験の話や防災キャンプを実施していく予定です。探究活動と連携できるものもあれば協力をお願いしていけたらと考えております。

活発な御意見ありがとうございました。

読み聞かせ取材(MBC)



本校区は、椋鳩十さんとも関連が深く、親子読書の発祥の地でもあります。「いもむしの会」など、読書活動もさかんです。これからも保護者、地域、学校と連携して取りくんでいきたいです。

ほたる取材(MBC)



ほたるの季節ということで、取材に来ていただきました。総合的な学習でも地域の方々の御協力をいただきながら生態調査等をしていく予定です。よろしく願いいたします。



学校ブログQRコード

ぜひご覧ください

7月の主な行事予定

- 2日(水)：クリーンセンター見学(4年)
- 8日(火)：水泳学習発表会 学級PTA
家庭教育学級 学校保健委員会
- 9日(水)：探究学習
- 12日(土)：土曜授業 緊急時引き渡し訓練
- 16日(水)：探究学習
- 18日(金)：終業式 集団下校

☆ 7月のCSの日について

7月のCSの日[12日(土)]は、緊急時引き渡し訓練になります。時間は9:30~11:20です。風水害等を想定した避難訓練になります。よろしく願いいたします。